

様式第二号  
(表面)

遺族給付金請求書

—01—05— —21		審査データ番号		
引 揚 者 又 は 死 亡 し た 者	(フリガナ)			
	氏 名			
	性 別	生 年 月 日	引 揚 年 月 日	
	男 女			
	死亡年月日	終 戦 前 6 か 月 間 の 住 所		
	死亡の場所	法第5条第2項該当・非 該当の別	本 籍 地	
		該 当 非 該 当		
住 所	(フリガナ)			
	(〒 — ) (電話 — — )			
譲 受 人 又 は 遺 族	(フリガナ)			
	氏 名			
	続 柄	性 別	生 年 月 日	※
		男 女		
住 所	(フリガナ)			
	(〒 — ) (電話 — — )			

(注意) 裏面も記載して下さい。

(裏面)

相 続 人	(フリガナ)			
	氏 名			
	性 別	生 年 月 日	被相続人との続柄	
	男 女			
住 所	(フリガナ)			
		(〒 — )	(電話 — — )	
代 理 人	区 分	1 親権者等	2 成年後見人等	3 代理人
	(フリガナ)			
	氏 名			
	性 別		生 年 月 日	
	男 女			
	住 所	(フリガナ)		
		(〒 — )	(電話 — — )	
国債の受領を市区町村長に委任したときはその市区町村長名				
国債受領希望取扱店名				
(フリガナ)				
元利金支払場所				

上記により、「引揚者給付金等支給法」の遺族給付金を請求します。

なお、同順位者が数人ある場合は、次の事項を承諾の上、全ての同順位者を代表して遺族給付金を請求します。

- ・ 権利の裁定は全ての同順位者に対してしたものとみなされるため、他の同順位者は権利の裁定を受けた者に対し、各々の持分を主張することができます。
- ・ 他の同順位者から各々の持分を主張された場合は、権利の裁定を受けた者の責任で調整を行います。
- ・ 本請求書の請求者の氏名及び連絡先は、遺族給付金の請求又は審査請求を行った他の同順位者に教示されます。下記の署名者が請求者と異なる場合は、請求者の氏名並びに署名者の氏名及び連絡先が教示されます。

令和 年 月 日

フリガナ

氏 名

知 事 殿